

1艇に乗るチームをクルー(crew)と言います。漕手のポジションには、バウ(艇首)から番号がつけられます。

舵手のいない艇では、操舵(そうだ)は漕手の一人(操舵漕手=ステアズマン)が、ストレッチャーに取り付けられた操舵装置により行います。

1 クルー Crew

ボートには漕手と舵手が乗り、クルーと呼ぶチームを構成します(クルーが、漕手だけを指すこともあります。舵手のいない艇種もあります)。艇の種類によって漕手の数が決まっています。一般に、漕手の多い艇の方が高速です。

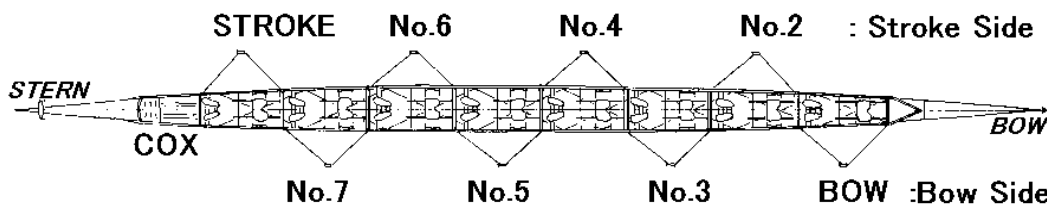
- ・漕手=そうしゅ, rowers :漕ぐ人
- ・舵手=だしゅ, コックス, coxswain :舵をとる人

舵手は、舵(ラダー)を操作すると共に、漕手へ指示を出します。

2 シート(ポジション) Seat position

漕手には、艇首(ていしゅ, バウ)から順番に番号がついています。例えばエイトでは、1番から8番まで。この番号が各漕手のポジション名になります。

ただし、最もバウよりの漕手は、「1番」とは言わず「バウ」といい、最も艇尾よりの漕手は、「整調(せいちょう)」または「ストローク」と呼びます。



エイトのシートポジション。艇首(バウ)から順番に番号が割り当てられる。

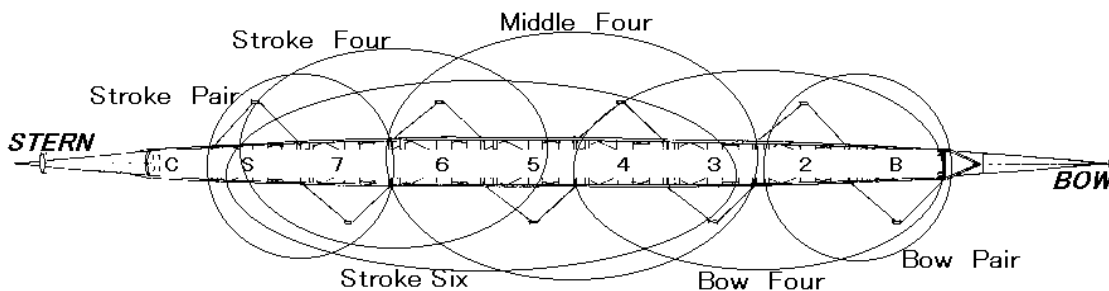
3 スイブ艇でのサイド Side of the Sweep

スイブ艇の漕手のサイド配列(リガーレイアウト。どちらの側を漕ぐか)は、規則的な配列(ノーマルリグ)では、奇数番号の漕手が右舷(うげん)を漕ぎ、偶数番号の漕手が左舷(さげん)を漕ぎます。そこで、バウの漕ぐ右舷側の漕手を「バウサイド」と呼び、整調の漕ぐ左舷側漕手を「整調サイド、またはストロークサイド」と呼びます。ただしこの呼び方はバウと整調が同じサイドのレイアウトもあるので、変則的なリガーレイアウトの場合では、少し注意が必要です。

4 ペア, フォア, シックス Pair, Four

漕手の前後2人の組をペアといいます。バウと2番は「バウペア」、エイトの7番と整調や、フォア艇での3番と整調は「整調ペア」というように。また特に、バウと整調をエッジペアとかアウトペア、フォアの2番と3番を、ミドルペアといったりします。

これらのポジションのグループを呼び分けて、艇のコントロールを行います。



バウペア, ミドルフォア, ストロークシックス... さまざまな組み合わせがあるが、基本は単純。

5 スカルの左右の呼び方 Side of the Scull

スカルの場合は、一人が両サイドを漕ぐので、特にバウサイドと整調サイドの区別がなくなりますが、慣用的に上記と同様にバウサイド、成長サイドと呼ばれることもあります。しかし、サイドを言い分けるときは、「右手側・左手側」、あるいは「右舷・左舷」で呼ぶほうが確実です。

なお、「左」とか「右」だけでは、手のサイドか、舷側を言っているのか混乱することがあるので、「右手, 左手」などと、はっきりいうことが大切です。



左手側が右舷で、右手側が左舷。